

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	36,323,483	流動負債	24,803,310
現金及び預金	2,131,632	1年以内返還長期預り保証金	9,763
営業未収金	8,869,022	リース債務	2,044
短期貸付金	24,483,528	未払金	8,462,897
商品	194,007	未払法人税等	833,922
未収消費税等	32,799	売上預り金	14,653,782
繰延税金資産	205,318	前受収益	144,602
その他	407,174	賞与引当金	297,847
		その他	398,449
固定資産	57,911,135	固定負債	24,084,978
有形固定資産	47,969,360	長期未払金	3,404
建物	44,764,393	預り保証金・敷金	22,838,588
構築物	446,858	リース債務	2,749
機械及び装置	293,815	退職給付引当金	1,016,486
器具備品	1,945,269	役員退職慰労引当金	85,472
リース資産	4,546	資産除去債務	138,277
建設仮勘定	514,476	負債合計	48,888,289
無形固定資産	491,877	(純資産の部)	
施設利用権等	18,205	株主資本	45,346,329
ソフトウェア	473,671	資本金	1,630,000
投資その他の資産	9,449,898	資本剰余金	5,870,518
投資有価証券	2,100,312	資本準備金	1,612,500
関係会社株式	1,387,673	その他資本剰余金	4,258,018
長期貸付金	3,600,346	利益剰余金	37,852,021
長期未収金	1,000	利益準備金	250,992
長期前払費用	215,043	その他利益剰余金	37,601,029
差入預託金・敷金	1,212,349	別途積立金	11,150,000
繰延税金資産	924,002	繰越利益剰余金	26,451,029
その他	10,170	自己株式	△ 6,209
貸倒引当金	△ 1,000	純資産合計	45,346,329
資産合計	94,234,618	負債・純資産合計	94,234,618

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自 2017年4月 1日

至 2018年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		
不動産賃貸等収入	47,289,943	47,289,943
売上原価		
不動産賃貸等原価	38,485,297	38,485,297
売上総利益		8,804,646
販売費及び一般管理費		2,991,866
営業利益		5,812,779
営業外収益		
受取利息	118,982	
その他	125,131	244,113
営業外費用		
為替差損	985	
その他	5,913	6,898
経常利益		6,049,994
特別利益		
固定資産受入	30,472	
テナント解約金受入	20,287	
原状回復費受入	6,756	
その他	25,146	82,662
特別損失		
固定資産除却損	592,467	
固定資産撤去費	506,240	
その他	89,611	1,188,319
税引前当期純利益		4,944,337
法人税、住民税及び事業税	1,604,606	
法人税等調整額	△ 40,699	1,563,906
当期純利益		3,380,430

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(個別注記表)

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1-1 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

- ・子会社株式及び関連会社株式
移動平均法に基づく原価法によっております。
- ・その他有価証券
時価のあるもの
期末決算日の市場価格等に基づく時価法によっております(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)。
時価のないもの
移動平均法に基づく原価法によっております。
なお、匿名組合への出資については、組合の財産の持分相当額に基づき評価しております。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・商品
主に売価還元法に基づく原価法によっております。
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

1-2 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。ただし、亀戸店、目黒店、大森店、吉祥寺店、三鷹店及び水戸エリア店舗の有形固定資産については定率法(1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法)によっております。なお、耐用年数及び残存価額については法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(2)無形固定資産

定額法によっております。なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3)リース資産(所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。

(4)長期前払費用

均等償却によっております。なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

1-3 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する方法によっております。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき発生していると認められる額を計上しております。また、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。
なお、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(4)役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

1-4 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2 貸借対照表に関する注記

2-1 担保に供している資産

差入預託金・敷金 10,000 千円
宅地建物取引業法に基づく営業保証金として供託しております。

差入預託金・敷金 38,840 千円
資金決済に関する法律に基づき供託しております。

2-2 資産に係る減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 62,053,697 千円

2-3 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 771,830 千円
長期金銭債権 209,842 千円
短期金銭債務 591,669 千円

3 損益計算書に関する注記

関係会社との取引

営業取引による取引高

売上高 440,591 千円

売上原価 14,950,451 千円

販売費及び一般管理費 3,001 千円

営業取引以外の取引による取引高 9,797 千円

4 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因

減損損失、退職給付引当金、賞与引当金、資産除去債務、役員退職慰労引当金等であります。

5 関連当事者との取引に関する注記

5-1 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	東日本旅客鉄道(株)	被所有 直接 91.38%	不動産の賃借等・役員の兼任	不動産賃借料等の支払	9,503,559	未払金	5,102

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しております。

(注2)取引金額には消費税等を含めず、期末残高には含めております。

5-2 兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の 子会社	JR東日本ビルテック(株)	なし	ショッピングセンターの統括管理業務委託	業務委託費の支払	3,769,360	未払金	341,053
親会社の 子会社	(株)ビューカード	なし	加盟店契約	クレジットカード債権の譲渡	27,736,032	営業未収金	1,512,018

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しております。

(注2)JR東日本ビルテック(株)との取引金額には消費税等を含めず、期末残高には含めております。

(注3)(株)ビューカードとの取引金額及び期末残高には消費税等を含めております。

6 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	8,690,366 円2銭
1株当たり当期純利益	647,840 円31銭